



拓殖大学工学部 第12回アイデアのタネコンテスト

ORANGE CUP 2022

あなたが考える、
人間と野生動物とのトラブルをやさしく解決する技術



松岡 藍香 / 東京都立多摩科学技術高校

キャッチフレーズ

防犯カラス～カラスを地域の目に～

アイデアの説明

カラスなどの野生動物が人間とトラブルを起こしてしまう原因の一つに、動物達の食べ物が人間の生ゴミなどから簡単に手に入ってしまうことがあげられます。また、カラスは、余程のことがない限り人間に攻撃をしてこない動物にも関わらず、悪いイメージを持たれがちです。これらのことを考えた時に、人間と動物がトラブルを起こす原因を減らすと共に、カラスに防犯の役割を与えることによってイメージを改善していく、このアイデアに至りました。



[具体的な内容]

繁殖期前のカラスの首部分に、超小型のカメラを取り付け、その映像を地域の役所や警察に管理してもらう。

カメラの映像から、ゴミが不法投棄されている場所や、カラスが集まりやすい（野生動物の対策が不十分）なゴミ捨て場などを特定できる。これらの場所を改善していくことによって、地域の治